

# まほろば



2016.7  
第179号

## 夜空を彩る初夏の華—古都ひろさき花火の集い—

今年 11 回目を迎える弘前の花火大会「古都ひろさき花火の集い」が、去る6月18日(土)、岩木川河川敷運動公園で開催されました。昨年に続き、青森県内最大級とも言える 15,000 発の花火が惜しげもなく打ち揚げられ、夏を待つ津軽の夜空に煌めいていました。

今年はアトラクションステージが楽しめるAマスではなく、揚がる花火を十分に眺められる会場後方Cゾーンから観覧。すぐ後ろは、花火大会には珍しい「オートキャンプエリア」となっており、

駐車場の心配もなく、花火とオートキャンプの両方を楽しむことができます。遠方からみえる方には魅力的なエリアです。

「集い」当日は曇天でほとんど風もなかったため、尺玉などは上空の煙で上半分が霞んでしまう、といった残念な場面もありましたが、よさこい演舞と花火の競演等とても見応えがあり、あっという間に最後の「連続打ち揚げ」となってしまいました。遙か上空で大きく華開き、きらきらと降り注ぐ花火に釘付けでした。

地域医療連携係：工藤 真淑



## 看護学校スポーツ大会

平成 28 年 6 月 2 日（木）、青森県立武道館において平成 28 年度弘前病院附属看護学校スポーツ大会が行われました。今年の競技種目は昨年同様に卓球、バドミントン、ドッジボール、二人三脚、バレーボール、バスケットボールでした。競技得点と応援による得点で競い合いました。各学年とも十分な力を発揮し、最終的には 2 年生が総合優勝を果たしました。3 年生は団結力を高め、1 年生はコミュニケーションを深めることができたと思います。また、皆の協力もあって競技の準備・片付けをスムーズに行うことが出来ました。今回のスポーツ大会を通して、日頃なかなかできない他学年や教員との交流ができ、学校全体の団結力が深まった大会となりました。

スポーツ大会実行委員2学年：須々田 至



## 花の日礼拝

6 月 22 日、弘前学院聖愛高等学校の 2 名の学生さんが、学校行事「花の日礼拝」で飾られた花束と「早く元気になって夢にむかって頑張ってください」というメッセージカードを持って 4 階病棟を訪問してくれました。「花の日礼拝」では、毎年 6 月中旬に生徒が家から花を持ち寄り、その花を礼拝堂や教室に飾って礼拝しているそうです。

アメリカの教会で「こどもの日礼拝」が行われ、自然の中にあふれている恵に感謝することから始められ、この精神が広がりいつの頃からか、子供を花にたとえてこの日を「花の日」と呼ぶようになったそうです。学生さんの笑顔と花束で病棟が明るい雰囲気になりました。ありがとうございました。

4階病棟 副看護師長：一戸 望



## 平成28年度新採用者医療機器取扱研修

採用1ヶ月半が過ぎた5月19日、新採用者17名を対象に輸液ポンプの操作方法と多層式輸液バッグ製剤や静脈内留置針の取り扱いについて研修を行いました。一人で看護ケアを行うことも増えてきたこの時期には新採用者からのヒヤリとした体験報告も出てきています。実際の留置針や輸液セットを使用して点滴をしたり、輸液ポンプを実際に操作した臨場感あふれる研修にしました。各部署に配属になっている同期の仲間と一緒に留

置針を刺入したり輸液ポンプのセットから作動を行う中で、新採用者からは日頃仕事を覚えることに精一杯で緊張した状態であるため、基本的な注意点や安全な実施につながる行動がとれていなかったと1ヶ月間を振り返る言葉が多く聞かれていました。新採用者には患者さんに安全で安楽につながる看護ケアを確実に身につけて看護実践につなげていって欲しいと思います。

医療安全管理係長：吉田 利枝



## 夏バテ予防の食事

最近、気温が高くなってきて体がだるい、食欲がないといった症状はあらわれていませんか。食欲がないからといって、そうめんや冷たいジュース、アイスなどさっぱりしたものだけで食事を済ませていると、タンパク質、ビタミン、ミネラルが不足してしまいます。

夏バテ予防の基本はバランスのとれた食事をとることです。不足しやすいタンパク質は、肉や魚、卵、大豆製品などを毎食一品取り入れて補給します。ビタミン、ミネラルは野菜や果物からしっかりとりましょう。また、疲れやすさの原因としてビタミンB1の不足が考えられます。ビタミンB1はエネルギーを作り出すために必要な栄養素で豚肉、うなぎ、豆類などに多く含まれているので積

極的に取り入れてみましょう。

夏バテ予防には、睡眠や適度な運動も大切です。また、脱水にならないようこまめに水分をとりましょう。栄養バランスのとれた食事を意識して暑い夏を乗り切りましょう。

栄養士：榎本 雄介



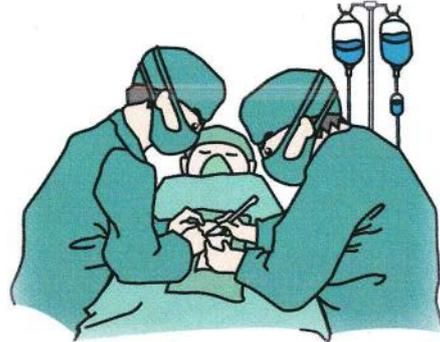
## 平成28年度診療報酬改定について (3)

平成28年度の診療報酬改定において、質の高い医療を継続的に提供できる体制を確保するために、外科的な手術や専門性の高い医学管理などの技術について、難易度や専門性に応じた適切な評価が行われ、新しい医療技術78件の保険導入と既存技術145件について対象疾患の拡大や評価の引き上げ等が行われました。

今回の改定で乳腺悪性手術の中に新たに厚生局に届出の必要な手術項目が加わりました。当院の乳腺外科では、以前から、各種の乳腺悪性腫瘍手術を実施しており、今回新項目の乳頭乳輪温存乳房切除術についても医師の経験年数や

手術症例数等の要件（施設基準）を全て満たしており、東北厚生局に届出をし、万全の体制で手術を実施しております。

入院係長：山田 敦



## コメディカル (薬剤部) ジェネリック医薬品とは

医療機関で診察を受けたときに医師から処方される医療用医薬品には、先発医薬品（新薬）と先発医薬品の特許が切れた後に先発医薬品と同じ有効成分を同量含み、同等の効き目があると国から認められ他の医薬品メーカーにより製造・販売される後発医薬品（ジェネリック医薬品）があります。それまで使われていた先発医薬品に比べて薬の値段が4割～5割程度安くなるため、ジェネリック医薬品の普及によって、一人ひとりの自己負担や社会保障費などの国民医療費の抑制にもつながります。効能や効果・用法・用量は基本的に変わりなく、製品によっては、先発医薬品よりも飲みやすくなるよう薬の大きさや味、湿気や光に弱いなどの品質面の改善による保存性の向上など工夫されたものも

あります。ジェネリック医薬品を希望している場合、医療機関や保険薬局で医師・薬剤師にそのことを伝えてください。特徴やメリットを理解していただき、ぜひジェネリック医薬品をご活用ください。

副薬剤部長：佐藤 和洋



## 第9回臨床研修医セミナー—および県医師臨床研修病院・専門研修プログラム 合同説明会に参加して

6月4日(土)、弘前大学医学部支援センターにて行われた説明会に参加しました。当日は前日までの予報に反してどんよりとした曇り空、時折降る霧雨で肌寒い日でした。しかし、会場には午前中のセミナーからたくさんの研修医・学生が集まり、皆熱く真剣なまなざしで聞いているのが印象的でした。

午後は青森県内の各臨床研修病院や岩手・秋田の病院群、弘大の各講座がブースを作り、進路相

談会が行われました。当院のブースには22名の医学生が足を運んでくれました。医師免許が取れた後、晴れて医師として歩み始める最初の大事な2年間にどんな研修ができるのか、当院の研修医が今実際にどんな研修をしているのかを熱心に聞いていました。

今回来訪してくれた学生の中から一人でも多くの学生が、研修医として当院に来てくれるよう期待しています。

事務助手：山口 庸子



### 研修医便り

こんにちは。研修医1年目の反町悠也と申します。私は岩手県出身ですが弘前に住んで13年目になります。当時弘前で迎えた初めての冬は大雪の年で雪の多さにとても驚いたのを覚えています。今ではすっかりこの地に慣れ、初夏の弘前の気候や津軽の自然が大好きです。初期研修を弘前で行えることをとても嬉しく思います。

日々の業務では分からないことが次々出てくるため病棟・外来のスタッフの皆さんや上級医の先生方に多くのことを教えて頂き助けられています。この3ヶ月は仕事を覚えること慣れることであっという間に過ぎてしまいました。

これからもご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、少しでも早く医療スタッフの1人として貢献できるようになりたいです。多くの方からのアドバイス、ご指導お待ちしておりますので気軽に声をかけて下さい。1年間宜しくお願いいたします。

臨床研修医：反町 悠也



# 外来診療一覽

## ◆外来医師診療一覽表 (2016年7月11日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹
呼吸器科		中川英之	山本勝丸	中川英之	山本勝丸	中川英之
		山本勝丸	下山垂矢子	下山垂矢子	下山垂矢子	下山垂矢子
		下山垂矢子	森本武史	森本武史	-	-
消化器・血液内科		鎌田耕輔	鎌田耕輔	佐竹立	鎌田耕輔	鎌田耕輔
		松木明彦	松木明彦/立田卓登	松木明彦	松木明彦	佐竹立
		佐藤年信	佐竹立	佐藤年信	秋元直樹	佐藤年信
		石黒陽	石黒陽	-	石黒陽	石黒陽
小児科		杉本和彦	佐藤工	佐藤啓	佐藤工	杉本和彦
		三上珠希	岡本剛	三上珠希	岡本剛	佐藤啓
外科		田澤俊幸	中井款	田澤俊幸	中井款	三上勝也
乳腺外科		小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	櫻庭弘康	小田桐弘毅
整形外科	午前	神裕道	秋元博之	秋元博之	休診 (手術)	秋元博之
		工藤整	工藤整	神裕道		神裕道
	大学医師	大学医師	工藤整	工藤整		工藤整
	午後	-	-	-		休診
脳神経外科		-	-	木村正英	-	-
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
		佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲
	午後	● 予約	● 手術/検査	● 予約	● 手術/検査	● 予約
泌尿器科	午前	神村典孝	神村典孝	弘前大学医師	神村典孝	神村典孝
	午後	検査	検査	手術	検査	手術
産婦人科		谷口綾亮	丹藤伴江	丹藤伴江	● 妊婦健診 (一般外来休診)	谷口綾亮
		阿部和弘	阿部和弘	田中加奈子		松村由紀子
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		原隆太郎	武田育子	-	西谷友里	-
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	-	-	川口英夫 (午後)	-	川口英夫 (午後)
女性専用外来		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3水曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		-	-	-	今 充	-

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

## 今月の川柳

★川柳募集★ あなたの川柳をお待ちしています。

ひまわりの 笑顔みている 妻退院

(チロル)

※掲載作品は広報誌編集委員会を選出したものです。

### 患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

### お知らせ

#### 編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirosaki National Hospital  
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 小田桐 弘 毅

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地

TEL 0172-32-4311

FAX 0172-33-8614

URL <http://www.aoi-mori.net/~hirosaki/>